

Maruka News

2025
JAN
No.
714
マルカニュース

2025年7月4日発行
編集・発行／株式会社マルカ
<http://www.maruka.co.jp>
〒540-0024 大阪市中央区南新町1-2-10
TEL.06-6450-6823



今号に掲載した皆さんの所属は、2025年7月4日現在のものです。
本誌情報の無断転載・複写を禁じます。本誌は、個人情報や社内情報を含むため、取扱いには十分注意をお願いします。

マルカニュース No.714



マルカ

社長メッセージ

飯田 社長



天職と天命

私たちの人生において、仕事は切り離せないほど大きな部分を占める。だからこそ、仕事の意義を深く考えることは大切だ。時に、仕事や役割が望み通りでなかったり、困難に直面したりすることもあるだろう。そのような時こそ、仕事を持つ本質的な意味を見つめ直す好機と捉え、今の仕事もまた重要なミッションであると考えてもらいたい。

皆さんが当社の一員として今ここで働くことは、過去の選択や努力、そして縁が結実したものだ。この会社との出会いや現在の役割は、ある種の運命的な繋がりと言える。

「自分の仕事は天職である」という表現があるが、天職は英語で「Calling（コーリング）」と言い、天や内なる声からの呼びかけや召命を意味する。社会で果たすべき役割として大いなる何かが託した仕事、という深い意味合いが込められている。しかし、天職は与えられるのを待つだけでなく、現在の仕事への深い思い入れと主体的な取り組み、そして、この仕事を生涯かけてやろうという覚悟と決意により日々培うものでもある。

どうか、皆さんが今向き合っている日々の業務や役割を、ご自身の「天職」の一部、あるいはそれに繋がる道程なのだと捉えてみて欲しい。そして、その仕事の中で率先して主人公となり、個性や能力を活かし、日々の小さな達成にも喜びを見出す。そうした姿勢こそが、仕事を自己実現の舞台へと変える。石切り職人の寓話にあるように「多くの人々の心の安らぎになる教会を建設している」という高い目的意識を持つこと、また「現在の職務に全力を尽くすことこそが天命である」という覚悟で臨むことが、仕事に深い意味を与えるだろう。

私たちの職業人生には苦難もあるが、乗り越えた時の達成感や大きなやりがいも存在する。その喜びも苦しみも、全てが天職を深め豊かにする要素であり、特に困難は私たちを成長させる貴重な機会となる。皆さんの日々の業務が実り多きものとなり、充実した職業人生を歩まれることを心から願っている。

しなやかな強さ

古来より日本の風景にそびえる東寺の五重塔は、幾多の地震と風雪に耐え美しい姿を今に伝える。その耐久性の鍵は、中心の「心柱（しんばしら）」にある。心柱は各層と固定されず、振り子のように揺れて地震エネルギーを吸収し倒壊を防ぐ。この遊びの構造が、五重塔の強靱さの源であり、私たちの「軸」のあり方を示唆している。

私たちは行動や判断の基準たる軸を持つ。個人の信念や会社の理念・哲学とも言えるこの軸は、土台となるものであるからこそ、確固としてぶれてはならない。

しかし五重塔が示すように、頑ななだけの軸は強い力に折れる脆さを持つ。心柱のように、外部の力をしなやかに受け流し、揺れながらも中心に戻る柔軟性こそ、予測不能な事態に対応できる真の強さではないか。私たちの心も同様に、困難に心を閉ざさず、心柱のような柔軟な対応力と復元力を養うことが大切だ。外部の刺激やストレスを受け流し、時には力に変え、どれほど揺り動かされても価値観や信念という中心軸を見失わず穏やかな状態へ戻る。この動的な平衡感覚こそ目指すべき心の強さの核心だろう。

企業の理念という軸を追求する際も、ただ強硬に貫くだけでは周囲との軋轢を生みかねない。軸を堅持しつつ相手の立場を尊重する謙虚さが重要だ。多様な価値観や新しい知見に触れ、固定観念を解きほぐすことは、心の柔軟性を育み、精神的な器を広げ、多角的な視点をもたらす。

五重塔の心柱が塔全体を支えるように、柔軟な心と確固たる軸、そして謙虚な姿勢は、私たちの人生を根底から支える力となる。変化の激しい現代だからこそ、困難に翻弄されずむしろそれを成長の糧として自分らしく生き抜くために、心柱のようなしなやかで折れない強さを心に育んでいくことが求められている。

自問自答

私たちは日々、「本当にこれで良いのだろうか」「自分は本当にできているのだろうか」と自らに問いかける「自問自答」を、どれほど真剣に行っているだろうか。この内なる対話は、自己の現状を正しく認識し、成長を促す。しかし、自問自答を怠り安易に「自分はできている」という思い込みで陥ると、心には慢心が巣く始める。それは、過去の延長線上で物事を捉えたり、多角的な視点を失ったりして、本質を見誤る危険性を孕んでいる。

慢心とは自己を過大評価する心であり、自己や自己の所有物への執着から生まれる。この心は、他者を敬う気持ちを失わせ、様々な問題や苦しみの温床となり得る。徳のある人間が、自己を過大評価せず客観的に見つめることができるのとは対照的だ。

では、どうすれば慢心を克服し、真の謙虚さを培うことができるのだろうか。それはやはり、自問自答を継続することにあるのではないだろうか。そして、これによって育まれる真の謙虚さとは、自分を不当に卑下することや、「自分には能力がないからできない」と決めつけることではない。むしろ、自己の能力や現状を客観的に把握し、改善点を見つけ出そうとする誠実な姿勢を指す。

自問自答を通じて、自分はできているという思い上がりを戒め、常に「本当にそうか」と問い続ける。そうして、自分自身の判断がいかに限定的であるかを自覚するとき、初めて他者への深い敬意と真の謙虚さが生まれる。

私たちが目指すべきは、何の果実も結ばない針葉樹のように自己を高く見せることではない。むしろ、自問自答を繰り返し、慢心を抑え、実り豊かな稲穂や果樹のように深く頭を垂れることのできる人間ではないだろうか。その謙虚な姿勢と内省の先にこそ、内なる成熟と他者への貢献の道が開ける。

2025

入社式



4月1日にフルサトビルで2025年度新入社員の入社式を執り行いました。

昨年と同じく、マルカ・フルサト工業・ジーネット・岐阜商事の4社合同で実施し、総勢41名の新入社員が出席しました。

マルカの新入社員は10名で、緊張した面持ちではありましたが、それぞれが飯田社長から入社辞令を受け取り、自身の自己紹介と今後の抱負を述べました。また、社員を代表してマルカ・大阪産業機械第二部の西澤主任からお祝いの言葉が贈られました。「変化への挑戦」をキーワードに自身の経験を踏まえて、新入社員として大事にしてほしい考え方や業務への姿勢、取り組み方等のアドバイスでした。

フルサト・マルカホールディングス古里社長からの祝辞では、新入社員への期待として「活発な意見交換を通じて、自分自身を変化・適応させていくこと」とのメッセージが伝えられました。またお願い事項として「相手や組織を意識したコミュニケーションを取ること」や「様々なことに挑戦すること」、「コンプライアンスを念頭に置いた業務推進」などがあげられました。

入社式の終了後は、グループ4社合同で会社理解に向けた講義やビジネス基礎研修、マルカ単独での研修、メーカーの工場訪問など、各部門の協力も得ながら、4月22日まで約3週間の研修期間を過ごしました。そして4月23日に各部門へ配属され、業務を開始しております。

これから様々なことを経験し、成長していく姿を楽しみにしております。

（人事部 福本 直弘 記）

新入社員紹介

NEW EMPLOYEE

- ① 自己紹介
- ② 仕事への意気込み

東京産業機械第一部 北爪 舞子



- ① はじめまして、東京産業機械の営業部署に配属となりました北爪舞子です。のどかな場所が大好きで田舎と暖色系のライトを使ったスーパーが落ち着き、特に群馬にあるFRESSAY(フレッセイ)というスーパーが好きです。出身は群馬の前橋で、前橋・高崎・伊勢崎は個性的な人がたくさんいて駅に行くたびに遭遇しますが、良いとこだと思います。ぜひ遊びに来てください。趣味はこれと言ってないですが、大学時代は外国語を専攻していて、いつか世界一周するのが夢です。

- ② 機械については正直全然分からず、ビジネスマナーや営業も含めてまだまだ学ぶことばかりですが、学生の時と切り替え、受け身ではなく積極的かつ自発的に行動していけるよう邁進してまいります。まだ配属されて数週間ですが、周りには頼りになる先輩方ばかりで日々とても勉強になっています。早く戦力となれるよう頑張りますので、温かく見守ってくださると嬉しいです。

先輩社員から一言！

配属したてで分からないことも多いと思いますが、同行している中で話した内容を真剣に理解しようとする姿勢がとてもよいと思います。これからも社内・社外問わずいろいろな人と関わっていくと思いますが、学ぶ姿勢を忘れず疑問をぶつけてみてください！



高下 昇太郎

東京産業機械第一部 木下 昂



- ① このたび、東京産業機械第一部に配属となりました木下昂と申します。出身は東京都板橋区です。学生時代はバスケットボール部に所属し、ベンチからの声の出し方やボールの磨き方を学びました。趣味は海外旅行で、これまでに数か国を訪れました。卒業旅行ではマレーシアを訪れ、現地の文化や食事を楽しんできました。現地のカジノでは運良く勝つことができ、学生時代に他国で負けた分を取り返すというリベンジも果たしました。仕事では、まずは一日でも早く職場に慣れ、皆さまのお役に立てるよう精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

- ② 仕事に対しては、一日でも早く業務を覚え、少しでも早く戦力になれるよう全力で取り組む所存です。配属先での業務内容はまだまだ未知な部分も多いですが、新しいことに対して臆せず取り組む姿勢を大切に、日々の積み重ねを通じて確実に知識と技術を身につけていきたいと考えています。一生懸命働きますので、どうぞご指導のほどよろしくお願いいたします。

先輩社員から一言！

現在は私のユーザー訪問に同行して、仕事の流れを覚えてもらっています。今は覚えることが多く、なかなかやりがいを感じる場面は少ないと思いますが、自分なりの提案が出せると格段に楽しくなります！これから一人で回り始めた時に楽しくなるよう、精一杯サポートしますので、一緒に頑張りましょう！



竹内 悠真

東京産業機械第三部 木下 駿



- ① この度、東京産業機械第三部の一員となりました、木下駿と申します。湘南の海風を感じて育った茅ヶ崎市出身です。体を動かすことが好きで、幼稚園から高校生まで約14年間サッカーをしていました。週末は自然の中でリフレッシュできるサーフィンを楽しんでいます。お酒を飲むことも好きなので、ぜひ皆さんと一杯行きたいです！東京産業機械部の同期に木下がもう一人いますが、「日焼けした方」と覚えていただけると嬉しいです。

- ② 産業機械の専門知識はもちろん、営業としてのスキルも身につけ、一日も早くお客様のニーズに応えられる人材になりたいと考えております。親身にご指導くださる先輩方から多くを学び、知識と行動力の両方を磨き、貢献できるよう努めます。

先輩社員から一言！

配属されてまだ1ヶ月も経っていませんが、とても落ち着きがあり、分からないことは素直にすぐ質問してくれるので、私としても、日々一緒に働くのがとても楽しいです。何が分からないのか分からないという状況も多々あるかと思いますが、その都度、私や東京産業機械部の皆様を頼っていただき、知識と経験を増やしてほしいと思います。これから一緒に頑張りましょう！



末吉 蓮

名古屋産業機械第一部 大久保 遼



- ① はじめまして！大久保遼と申します。生粋の愛知県民なので、ソウルフードは味噌カツ！ですが、最近はタコスにハマっています。いつか本場のタコス求めてメキシコへ行ってみたいです。趣味は旅行で、学生時代は友人や家族と国内外問わず旅をしていました。各地の美味しいものと絶景に出会う瞬間が最高に好きです！中学・高校時代は吹奏楽部に所属しており、音楽を聴くのも大好きです。通勤中は様々なジャンルの音楽で気分を高めています。皆様のおすすめの曲があれば、ぜひ教えてください。社会人としては未熟者ですが、一日も早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします！

- ② 新社会人として、常に新しい知識とスキルを吸収し、積極的に業務に取り組んでいきたいと考えています。困難なことにも臆することなく挑戦し、成長することで、会社全体の発展に貢献したいです。一日も早く皆様の期待に応えられるよう、全力で業務に邁進いたします。どうぞよろしくお願いいたします！

先輩社員から一言！

営業への同行を始めて約2週間が経ち、普段から積極的に知識を吸収しようとしている姿勢を感じています。初めは分からないことがほとんどだと思いますので、遠慮せず何でも質問してください！車の運転はまだ苦手なようで少し心配ですが、一緒に練習しましょう！



三橋 拓真

名古屋産業機械第一部 木村 寛浩



- ① 初めまして木村と申します。幼い頃から「きむ」と呼ばれてきたので、そう呼んでいただけると嬉しいです。高校まで山口県、大学は滋賀県の郊外で過ごしました。それもあり、現在は名古屋の街中を一人で歩くだけでもとても楽しく、せっかくなので色々な場所や体験をしたいと思っています。二人兄弟の兄で3つ下の弟がいます。趣味はラーメンを食べることと麻雀です。プライベートは特によく笑います。よろしくお願いいたします。

- ② 自分の短所は大雑把で無計画なところなので、まずは日々の業務を通じて目の前にある課題を着実に、かつ正確にこなすことをとにかく意識したいです。そのためにもメモを逐一とり、今やるべきことを整理する習慣をつけ、一年後には今の短所が大きく改善された新たな自分になれたらなと思っています。

先輩社員から一言！

こちらが元気になるくらい明るい木村さんのおかげで、フレッシュな毎日を過ごさせていただけてます。どんな時も貪欲に学び、先輩方のいいところをたくさん盗んでください。応援しています。



宮城 玲音

名古屋産業機械第二部 中塚 智大



- ① はじめまして、中塚智大と申します。奈良県出身で、高校、大学ともに京都で学びながら長年野球に取り組んでまいりました。現在は現役を引退しておりますが、野球は今でも趣味としてよく観戦しています。また、温泉に行くことも好きで、名古屋支店の近くに温泉があるので週1回は行こうと思っています。さらに、夏に向けてこれからは筋トレを頑張っていこうと考えております。これからも新しいことに挑戦しながら成長したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

- ② これまで野球を通じて、日々努力を重ねることの大切さや、仲間と支え合いながら目標に向かう姿勢を学んできました。社会人として新しいスタートを切った今、まだまだ未熟な点も多いですが、これまでの経験を活かし、一步一步着実に成長したいと考えております。これからの経験を大切に、信頼される存在になれるよう精一杯努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

先輩社員から一言！

新しい環境でのスタートは緊張することも多いと思いますが、周りには頼りになる先輩たちがいるので安心してください。まずは報連相を徹底する事が大事です。不明点や不安点があれば、遠慮せずにどんどん質問してください。中塚さんの礼儀正しさや明るさ、そして積極的に質問する姿勢は素晴らしいです。私もまだ成長途中ですが、一緒に成長していきましょう。これから名古屋産業機械第二部と一緒に盛り上げていきましょう。



栗田 健吾

FA営業部 津々良 美初



- ① はじめまして。津々良美初(つづらみう)と申します。学生時代はよさこいサークルに所属していて全国各地の大会に参加していました。各土地の県民性に触れることができ、良い経験になりました。アルバイトはインドカレー屋やビールの売り子など、たくさん職場で働いたことで、幅広い年齢層や多国籍な友人を作ることが出来ました。今年の5月からは人生初めての一人暮らしで、毎日怯えながらお風呂に入っています。今のところ趣味がないので、怖さが消し飛ぶくらいに没頭できるおすすめ趣味があれば教えていただきたいです。

- ② 今は初めてのことで分からないことだらけですが、多くのことを吸収しながら、自分の良さを活かして周囲に貢献できるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします！

先輩社員から一言！

FA営業部は、協力して業務を回しながらも、個々のスキルと機転が結集して成り立っています。スキルは長く携わっていると自然と身につきますが、機転はまわり(業務・営業・倉庫・お客様・仕入先様)とコミュニケーションとって、それぞれの立場に立って物事を考えることで身につきます。FA営業部にきてくれたからには、津々良さんにも両方携えた人になってほしいなと思っています！これから一緒に頑張っていこうね！

坪井 しおり

新入社員紹介

NEW EMPLOYEE

- ① 自己紹介
- ② 仕事への意気込み

国際営業部
浮嶋 幸平



- ① 国際営業部の浮嶋幸平です。小学校から高校までは、サッカー部に所属していました。ポジションはボランチです。今でも友達と休日にフットサルをしています。趣味は、海外旅行と映画鑑賞です。大学生時代はヨーロッパや東南アジアなどの地域を友達と旅行していました。最近見た好きな映画は「RRR」です。圧倒的なアクションシーンと熱い友情物語が見どころで、ダンスも音楽も非常に魅力的でした。
- ② 国際営業部の新入社員として、グローバルな舞台で活躍できるように精一杯頑張っていきたいです。語学力と異文化理解を深め、積極的に海外市場を開拓し、お客様との信頼関係を築いていきたいです。一日も早く戦力となれるよう、情熱を持って業務に取り組みます。どうぞよろしくお願いいたします。

先輩社員から一言！

入社してからというもの、日々成長を感じております。既に実感されているかもしれませんが、国際営業部は営業部署でありながら、他の営業部署とは違った立場にあります。直接ユーザーを訪問する機会は少ないかもしれませんが、ネットでユーザーの情報を収集したり、各海外現地法人スタッフへ新商品を紹介したりと、国際営業部として出来る「営業」活動は沢山あります。全力でサポート致しますので、非日系企業の開拓を目指しましょう！



森 大輝

国際営業部
北村 光平



- ① この度、国際営業部に配属になりました北村光平と申します。出身は兵庫県西宮市ですが、これまでマレーシア、タイに9年間程住んでいました。大学では、南アフリカ留学や海外インターンシップ、旅行などを通して、積極的に海外の方々とコミュニケーションをとってきました。趣味は野球観戦で、熱烈な阪神ファンです。ラジオ、テレビで観戦したりたまに球場へ足を運んだりして楽しんでいます。野球ファン、特に阪神ファンの方はぜひお声がけください。
- ② 私の今までの海外経験を活かし、一日でも早く皆さまに貢献できるよう精一杯努めてまいります。まだ、右も左もわかりませんが失敗を恐れず、困難な課題にも果敢に挑戦し、チームの皆様と協力しながら、目標達成を目指していきたいと思います！未熟な点も多いかと存じますが、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

先輩社員から一言！

新入社員研修の国際営業部座談会で、「海外に興味ある人いますか？」と聞いたら、一番手を挙げたのが北村さんでした。その勢いで、これから国際営業部の皆と一緒に海外現地のお客様をどんどん増やしていきましょう！まずは業務、特に書類作成に慣れることが重要ですので、積極的に作成に取り組んで覚えていきましょう。また、何か困ったこと、分からないことがあれば遠慮なくいつでも相談して、一緒に解決しましょう。よろしくお願いします！



ティトリアティスバルガ

業務部
戸城 樹生



- ① 初めまして。業務部の戸城と申します。香川県の出身で、うどんをたくさん食べて育ちました。小学生の頃から大学まで野球をしており、今でも野球が大好きです。ポジションは主にセンターをしていました。趣味は、映画鑑賞です！特に洋画が好きで、一番好きな映画は「アルマゲドン」です。これからよろしくお願いいたします。
- ② 入社して一か月以上経ちましたが、まだ覚えることがたくさんで常に困惑しています。いち早く周りの先輩、上司の方々に追いつけるよう努力したいと思います。私の目標は、まずは大阪にいるマルカの社員全員と顔見知りになることです。顔と名前を覚えてもらえるようにアピールしていきます。そして、次第にほかの拠点の方々にも覚えていただけるよう努力します。これからよろしくお願いいたします。

先輩社員から一言！

戸城さんは、疑問に思ったことは積極的に聞いてくれているので、曖昧にせず真摯に仕事に取り組んでくれていると思います。不慣れなことが多いと思いますが、業務部の皆でサポートしていくので、焦らずコツコツ頑張ってください。p.s 新しい見積もりシステムの改善策を考えるという大役を任せましたね。改善策は、自分一人で考えても中々でないものなので、色んな人とコミュニケーションをとることを心がけてください。



森本 正明

Determination to
work abroad

海外赴任の決意



マルカベトナム 尾森 勇亮

マルカベトナムホーチミン支店の尾森と申します。入社後4年間大阪にて産業機械の販売に携わらせて頂きました。日本では様々な人にサポートしていただき、ありがとうございました。この場を借りてお礼申し上げます。

この度ベトナムに赴任になりましたが、実のところ私は東南アジアに足を踏み入れるのは初めてで、南国の熱気とすさまじいクーラーの冷気の中、毎日を過ごしております。

赴任してまだ短期間ですが見たことのない料理が多く、食への貪欲さは日本に引けを取りません。ベトナム語は絶賛勉強中ですが、「日本出身です。」というフレーズも気を抜けば全く伝わらないほど発音が難しく、ベトナムに行っていたと誇れるまで、まだまだ時間はかかりそうです。ベトナムの景気はアメリカの関税の影響で先が見えない状況ですが、まずはできることからコツコツと積み重ね、お客様との信頼関係の構築をしてまいります。そのために現地市場への理解、マルカ日本側との密な情報共有、現地採用のスタッフとの知識や経験を共有し組織全体の能力向上を図ってまいります。初めての海外駐在であり、予期せぬ困難に直面することも多々あると思います。しかし、これまでの業務経験で培ってきた強さと、新しい環境に積極的に適応しようとする意欲をもって、一つ一つの課題に真摯に向き合い、機械商社としての使命を全うします。そして何よりも、このベトナムでの駐在生活を、自身の成長と会社の発展に繋がるかけがえのない時間にする。そんな熱い想いを胸に、私はこの地で精一杯努力していきます。毎朝自宅のエレベーターホールで話しかけてくれる隣のおばあちゃんのマシンガントークを聞き取れるようになるというサイドミッションも達成できるよう頑張ります。

もし出張などでベトナムに来られる際はぜひお声がけください。まだ赴任したてでございますが、ベトナム飯をご一緒させてください。



海外赴任の決意



マルカ アメリカ 渡邊 健太



この度、マルカアメリカに赴任しました渡邊健太です。私は2021年に入社し、名古屋産業機械第二部に配属され、今年で5年目を迎えます。名古屋産業機械第二部に在任中は大変お世話になりました。

アメリカ赴任は入社以来の私の目標の一つでした。今回、皆様のご支援のおかげでアメリカに赴任することができ、身の引き締まる思いです。

さて、私の勤務先はケンタッキー州フローレンスのシンシナティ支店です。ここはダウンタウンにも近く、自然が豊かで生活しやすいところです。私の職場であるマルカアメリカ、MU-Jのメンバーは5名で、上司、先輩、私の3名とスタッフ2名の構成です。

こちらでの仕事は個人の裁量が大きく、同時に責任を問われます。私のモットーである「努力・挑戦」を忘れず、失敗を恐れず果敢に挑戦し続けたいと思います。現在は中村部長と引継ぎを行っていますが、遠方のお客様への訪問では片道8時間もかかることがあり、アメリカの広大さを痛感しています。今は右も左も分かりませんが、へこたれることなく必死に食らいついていきたいと思っています。

アメリカではトランプ大統領の関税政策により日々状況が変わり、混乱する世の中で非常に大変な時期を迎えています。この時期を乗り越えることができれば、なんとかかやっていけると信じて、日々精進していきたいと思います。一日でも早く現地になれば、マルカアメリカひいてはグループ全体の発展に貢献できるように一生懸命に努力します。今後ともご指導、ご鞭撻の程何卒宜しくお願い致します。

勤続20周年インタビュー

20年間で大変だったことや一番嬉しかったことのエピソードを教えてください。

産業機械、何ですかそれ?という状態で入社して、早いもので、もう20年が経ちました。本当に皆様に支えていただき、今までやって来れたと思います。

一番大変だったのは、コロナ禍でインドネシアの単身駐在です。医療の不安に加え、物も人も満足に動けない中、お客様のプロジェクトをサポートする事がとても難しかったのですが、その中でも苦楽を共にしてきたお客様、仕入先様と、とても強い信頼関係を構築出来たと思います。



大阪産業機械第一部 丸山真史

ご自身のキャリアを今後どうしていきたいかを教えてください。

国内・海外での営業経験を通じて、日本のものづくりの素晴らしさを改めて強く感じた20年でした。日本のものづくりは世界に誇れる、これからも発展させていきたい、そう強く考える中、我々が担えるのはどういう事かという事をしっかりと考え、共に成長していける存在でありつづけたい。そのような会社になる為に、自分自身が出来る事をしっかりとやっていきたいと思っています。

若手社員へ Message

何事も恐れず、遠慮せず、どんどんチャレンジしてってください。やらなかった事は糧に成らず、成功・失敗の如何に関わらずやった事は必ず皆さんの財産になります。サポート・フォローは上司や先輩が必ずやってくれます。皆さんのやりがいや、ワクワク感、自己実現の一助になりたいと思ってます。共に成長していきましょう。これからも宜しくお願いします。

20年間で大変だったことや一番嬉しかったことのエピソードを教えてください。

初期:東京～静岡まで、車で営業活動

静岡県と関わらない仕事を選んだつもりが、毎日通うことになりました(笑)

中期:静岡支店開設

非常によい経験になりました。毎日考える暇もなく、それこそあつという間に毎日が過ぎたように記憶しております。当時、助けていただいたユーザー様とメーカー様には本当に感謝しております。

直近:タイ駐在

駐在期間中は、コロナ期間もあり不完全燃焼でした。1点だけ嬉しい事といえば、サプライヤーとしてお付き合いしていた方が、マルカタイへ入社いただいたことです。ご縁に感謝しています。



東京産業機械第三部 佐野 力哉

ご自身のキャリアを今後どうしていきたいかを教えてください。

静岡支店のように新しい拠点の開設に携わって行ければと思っています。また、あと約17年間で、自分が若手の時に困っていた事を解決できるような資料と仕組み作りに、微力ですがお手伝いできればと考えております。

若手社員へ Message

一期一会を大切に、小さい努力の積み重ねを継続することによって、大きな成果がでてくると思います。失敗と敗戦から、学ぶことが非常に大切です。20年たった今も、敗戦原因は自分なりに分析して、次に活かす努力をしています。

勤続20周年インタビュー

20年間で大変だったことや一番嬉しかったことのエピソードを教えてください。

ご自身のキャリアを今後どうしていきたいかを教えてください。

17、8年前に産業機械本部に転籍して間もない頃、国内の取引も覚束ないなかアメリカや中国向け案件が集中し、時差の関係もあるなかで連日遅くまで試行錯誤しながら仕事をしておりました。また、メキシコ駐在当初は言葉が通じず青ざめましたが、30代半ばで必死で学習したことを覚えております。

今となっては良い思い出ですが、壁が高かった分成長できた時であったと思います。



静岡支店
小野田 剛大

変化が速い時代に適応できるよう、精進していききたいと思います。

若手社員へ Message

新しいことや負荷が高い業務は自身の成長に繋がりますので、大変ですがチームで協力しながらそのようなことに積極的に取り組んでください。

20年間で大変だったことや一番嬉しかったことのエピソードを教えてください。

ご自身のキャリアを今後どうしていきたいかを教えてください。

28歳で最初に赴任させていただき2回合計12年間、ベトナムで勤務したことが大変で一番の思い出です。田舎町だったハノイにイオンや新空港が開業するなど国が発展する姿を目の当たりにし、現地法人マルカベトナム社の立上げや初代社長の重責も経験させていただきました。毎週のように飛行機で飛び回ったり、日本では全く使えないムダ知識や、部下を20人も抱えマネジメントスキルが学べて、私の人生の糧になりました。



ティーエスプレジジョン出向
富田 昌孝

今年5月1日からティーエス プレジジョン(以下「TSP」)で勤務しています。マルカの20年間で培った商社根性を活かしつつ、新たな気持ちでメーカー営業として会社に貢献したいと考えています。機械の知識をイチから学んでいるところですが、TSPの良さをどんどん発信するつもりです。マルカの皆様、引き合い獲得のご協力をよろしくお願いします。

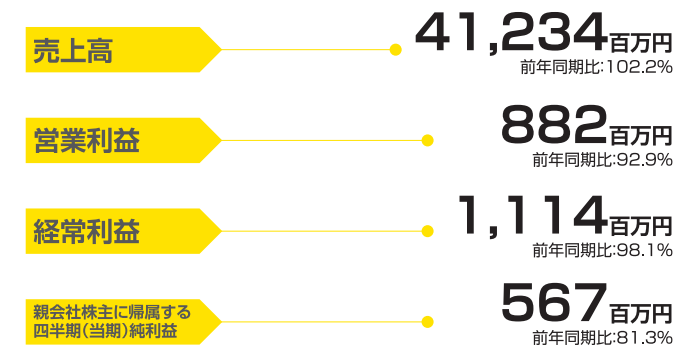
若手社員へ Message

新しいことや楽しいことだけではない長い長いサラリーマン人生ですが、学びを続け、転機やチャンスを見つけてみてください。そして心と体の健康、家族を大切にしながら、自分だけの居場所と楽しみを見つけてみてください。きっと充実したサラリーマン人生が歩めると思います。

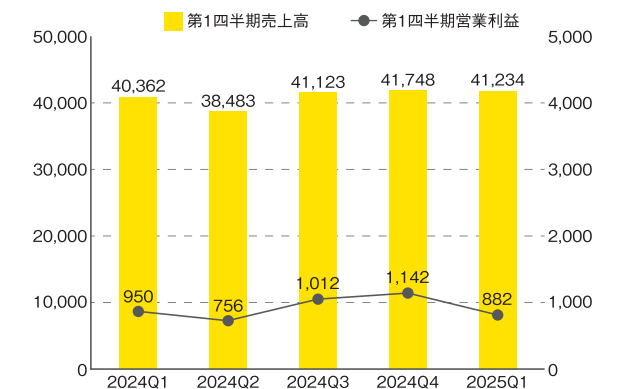
2025年12月期 第1四半期決算発表を行いました

フルサト・マルカホールディングス株式会社の第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は41,234百万円と前年同期比872百万円増(2.2%増)となりました。損益面では、販売費及び一般管理費が増加したことで営業利益は882百万円と前年同期比68百万円減(7.1%減)となりました。経常利益は1,114百万円と前年同期比21百万円減(1.9%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は567百万円と前年同期比131百万円減(18.7%減)となりました。

2025年12月期 第1四半期 連結決算サマリー



フルサト・マルカホールディングス 通期業績推移



マルカの動き

- 4/ 1:2025年度新入社員入社式
- 5/12:フルサト・マルカHD 第1四半期決算発表
- 6/ 5:中国全体会議
- 6/10:国内責任者会議
- 6/27:東南アジア全体会議



入社式



中国全体
会議